

自立活動だより

No 4

文責：自立活動支援センター
広報係

令和6年9月発行

まだまだ残暑が厳しい日が続いています。子供たちは活動のたびに汗まみれになっています。汗の拭き取りや補聴器、人工内耳のカバーの交換を適切に行ってほしいと思います。「カバーを付けているから安心」と思っている子供たちが多く見られます。汗で濡れた服を着続けていると風邪を引くのも同じで、濡れたままのカバーを付けていると故障の原因になります。濡れたら交換の習慣づけのためにも予備を1、2枚学校に置いておくとも良いと思います。



<授業実践例>

小学部で絵日記などで文字の読み書きを通して言葉を覚えていくことと同じように、高等部ではスケジュール帳などを通して、文字や文の読み書き、予定管理、忘れ物をしないことなど、自分で一定の期間の行動を調整することが大事になってきます。

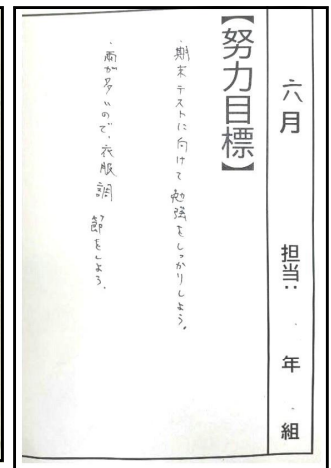
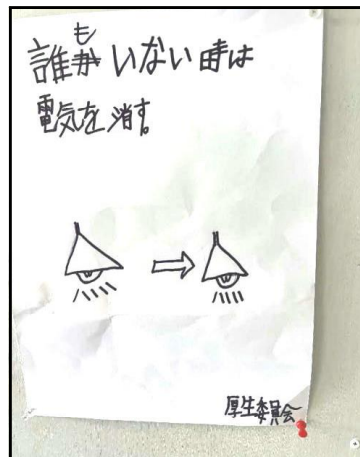
最近ですが、お試して A くんに予定帳を持たせています。文字はうまくかけないのですが、掲示やプリントから必要な語を抜き出して予定に組み込んでいます。最近、行事予定やら、自立活動の予定やらをエクセルを使って表を作って自分で書き込んでいます。 (O,M)

<掲示について>

聾学校の時代から、授業で学んだ言葉は「短冊」に書いて教室に掲示しています。学んだ言葉をいつでも目に触れさせ、反復して定着させるためです。学年が上がるごとに短冊の数は増していきます。教室だけではなく、廊下などの掲示も言葉を学ぶ大切な教材の一つです。また家庭では、「テレビ」や「テーブル」など、あらゆるものに名札を付けて、ものの名前を教えていました。ときにスーパーの果物などを実際に触れ、触感を感じたり、香りを嗅いだりして五感を使って「ことば」を学んでいました。

最近が多忙化や子供たちの聴覚活用が進んでいることから、確認がおろそかになりがちです。また障がいの状況も変化してきていますので、様々な配慮が必要になります。特に刺激に弱い子の場合は、視覚に入らないように後方に掲示したり、情報量を調節したりする必要があります。

右の写真は、かつてある学校の廊下に掲示してあったものです。周知するための掲示物なのに、誤字があったり文字が小さかったりしています。何の目的で、何を伝えたいのかを考えて、掲示する必要があります。



情報提供

田中ビネーVI(シックス)が発売されました。

今回の改訂では、5つの特徴が挙げられています。

- ① 現代の「子供から成人」の発達に即した尺度の改訂をした。
- ② 時代にあわせて内容を取捨選択し、新しい問題を多数追加した。
- ③ マニュアル・記録用紙などを大幅に見直した。
- ④ 従来の精神年齢指標の他に、新たに DIQ（平均を100とし、同年齢の中でどの位置にあるかを表す指標）を採用した。
- ⑤ アイコン・色・番号で、用具内容をわかりやすく表示した。

※ 詳細は、田研出版株式会社 <http://www.taken.co.jp>

障害者総合支援法に基づく補装具費支給に関する改定

こども家庭庁・厚生労働省告示(2024.3.29)により、装具の制作に必要な原材料費、人件費および流通経費などの実勢価格を踏まえ、基準額が改定されました。

補聴器については、本体価格・修理価格ともに概ね5%程度の値上げとなりました。

	改定前	改定後	(円)
高度難聴用耳かけ型	43,900	46,400	
重度難聴用耳かけ型	67,300	71,200	

厚生労働省－福祉・介護－福祉用具

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/hukushi_kaigo/shougai Shahukushi/yogu/index.htm (FITTING 夏号通巻144号より引用)

補聴器等の修理終了について

7、8年以上前の古い補聴器を装用している場合は、修理期間が終了する可能性があります。なるべく早い時期に新しい補聴器購入の手続きをして下さい。

購入から5年が経過すれば、新しい補聴器の申請ができます。

<主な修理対応終了製品>(一部)

補聴器

ナイーダ Q シリーズ 2023年 9月

フォナックスカイ V30 2023年 8月

ナイーダ S シリーズ 2021年12月

ロジャー関係

ロジャーペン 2026年12月

ロジャーマイリンク 2026年 4月

ロジャーデジマスター 5000/7000 2027年 8月

※ 詳細をお知りになりたい方は、自立活動支援センター職員へお問い合わせ下さい。

(H,K)